

「MACラリー in 久万高原」

ラリー通信Vol. 2

片岡・相原組が挑んだ最終戦

一六Racingラリーチーム! 地元最終戦で2戦連続完走!



コロナの影響で練習走行が行えない中での挑戦

2021年9月25日(土)、晴れ、場所は地元愛媛県久万高原町。ハイランドパーク美川をスタート地点にして2021年JMRRC中国・四国ラリーシリーズ第4戦「MACラリー in 久万高原」が開催された。前回大会に続いて一六Racingラリーチームから社員ドライバーのチームがウィッツで参戦した。ドライバーは片岡大士、松山インター店、コ・ドライバーは相原貴浩、新居浜店が務める。前回大会が終わってから予定していた練習走行がコロナの影響で行えず当初ドライバーを相原、コ・ドライバーを片岡で予定していたが、安全に参戦するために選手とチームで話し合い、経験値というところで2大会続けてドライバーを片岡、コ・ドライバーを相原という布陣で挑むこととなった。

メカニックとして 店舗よりエンジニアが参加!



また、マシンも前回大会で破損したKYB製の足回りの部品の修理が間に合わずTRD製のショックアブソーバーを使用。KYBに比べてサスペンションが固く、本番はかなり滑りやすい路面と合わさって難しいラリーとなったが無事ゴールまでマシンを走らせてくれた。そんな片岡・相原ペアと松岡選手・縄田選手ペアのGRヤリスをサポートするエンジニアが今回も店舗から参加。今回メカニックとして、下村昌史(NSL新車G小松)、稲越恵一(問屋町店)、西森雄大(VW店の3名がチームの一員としてメンテナンスを担当。メカニック達の熱き戦いの時間であるサービスタimeが開始したのは13時10分ころから。今大会は前回よりも短い30分の時間で行いメンテナンスを行いました。

クルマを送り出さなければならなかった。大会の2週間前にGRにて事前講習を行い、作業の内容や流れは全員で共有していたが、今回はGRヤリスにトラブルがあり、事前練習とは全く違う流れになってしまった。そんな中でも全員が大きな声を出して、コミュニケーションをとりながらテキパキと動き自分のできることをこなしていく姿にチームとしての力を見たように思う。作業を終えてみるとまだ時間に余裕があり、抜かりなく2台のクルマを午後からの走行に送り出すことが出来ました。



FG4クラス 5位入賞!

片岡・相原ペアのウィッツは前半、後半で4つのSS(タイムを競う区間)を走行し、大きなトラブルもなくすべての走行を終えた。2大会連続の完走、FG4クラス5位入賞を果たした。松岡・縄田ペアのGRヤリスはFG2クラス2位の成績で、年間のチャンピオンを獲得した。

今回もラリーに参加させて頂いて、無事に完走することが出来ました。前回と違ってクルマも無傷でしっかり帰ってくる事が出来たのが何よりかなと思います。サービスの方々もしっかり練習して頂いたことでスムーズな作業をして頂き、無事に作業を終えることが出来たんじゃないかなと思っています。引き続きラリーに参戦するにあたってやはりクルマは安全が第一だと思いますので、しっかり頑張っていきたいなと思います。

今回もラリーに参加させて頂きました。サービスの方々もしっかりやって頂いて、声も出ている、普段の仕事をしている通りやって頂いて早く出来たので、こういうところも仕事で活かしているのかなと思います。サービス時間でかなり助かった部分もあります。ありがとうございました。今回、足回りが前のも違ってTRD製だったので、クルマの挙動が違ったりしていましたが、無事に何事もなく完走出来たことがよかったです。これからもまたやっていきたいなと思いますので、よろしくお願いします。



ドライバー 片岡 大士



コ・ドライバー 相原 貴浩

裏に続く

参加エンジニアコメント

※サービス時間の直後に率直なコメントを頂きました



メカニック
下村 昌史

今回初めてモータースポーツに観戦以外で、参加者側で参加させて頂きました。限られた時間で、練習も一回しか出来なかったので実際作業前は緊張しました。練習のクルマで何パターンかは練習はしたのですが、実際どのような車両の状態で帰って来るかは分からなかったのですが、ドライバー、コドライバーのおかげで練習の時とほぼ変わらないような状態でクルマを帰して頂いて、ドライバーには感謝したいと思います。競技なので順位というのも大事なんですけど、そもそも我々の目標はクルマを安全に走らせ、メカニックとしては安全・確実な作業をして、チーム全体でクルマを完走させるのが目標なので、それは達成出来たんじゃないかなと思っております。最後に今回この参加にあたって指導して頂いた向井監督、西岡さん、そしてペアの稲越さん、それから私の所属しているNSL部の小松新車Gの皆さんのおかげで、こういった場に参加することが出来ました。本当にありがとうございました。



メカニック
西森 雄大

今回3回目で参加させてもらったんですけども、僕は結構年次が経ってますのでもう若手とは言えないですが、今日参加させてもらってやっぱり面白かったので、このことを店舗の若手や新人の子にしっかり伝えることをして次回のラリーとかレースにとには積極的に若い子たちが行ってくれる、そういった環境をこれからも作って行きたいと思います。今日は本当に楽しかったので、それをしっかり伝えて行けるようにします。

お疲れさまでした。まずこのような貴重な体験をさせて頂いて、気持ちよく送り出して頂いた店舗の皆さんや教えて頂いたGRのスタッフの方に感謝したいと思います。今回は練習とは違ってイレギュラーなことが少しありましたが、最低限自分が練習してきたことは発揮できたかなと思いますので、あとは無事に帰って来てくれることを祈っています。ありがとうございました。



メカニック
稲越 恵一

フォトギャラリー



今回は、中四国ラリーの最終戦久万高原ということでみんな朝早くから集まって、テントの設営、会場準備等々やってくれました。ラリーも2台とも無事完走ということで、本当に良かったなと思いますし、今回参加されたメカニックの皆さんも本当に声が出て、連携良く、スピーディな整備というのを見させて頂きました。こういったラリーの活動が必ず現場の力になると思いますし、もっと言うとネットヨタ愛媛全体のレベルアップにもつながると思いますので、是非皆さんも普段と違う環境でクルマを触って頂ければという風に思います。もっと皆さんがラリーに参加しやすい、そういった環境作りにも取り組んでいきますので是非今後とも応援のほどよろしくお願い致します。本当に皆さん、応援ありがとうございました。



玉置社長

地元ラリー参戦に焦点を合わせ今年も一年活動してきました。参加メカニックにもメンテナンスの時間に行う基本作業を、時間内に出来るように1日という短い事前練習の中で習得し、本番で実践していただきました。今回はラリーの走行、ピット作業など安心して見られたところが多かったと思います。来年のラリーに向けて弾みになるような良い結果をありがとうございます。今年のシーズンは終わりになりますが、来年も中四国ラリー地方戦に参加したいと思います。引き続きラリー活動への応援とご協力をよろしくお願い致します。

ラリーチーム監督 向井 修二

QRコードから当日の様子が
動画で見れます！
是非！ご覧ください！

